

技を磨き
ものづくりを通して
地域社会に貢献する



豊中建設株式会社



ご挨拶

豊中建設株式会社は1987年に株式会社NIPPOの100%出資において設立され、2004年には佐伯地区の豊南建設株式会社と日田地区の久大建設株式会社を吸収合併いたしました。現在は県内3拠点体制で大分の経済発展と生活環境の向上に尽力しております。

当社は株式会社NIPPOと長年培ってきた協力体制の下、強みである道路舗装技術を生かして県内の数々のビックプロジェクトに携わってきました。県内のサーキット場や陸上競技場、主要国道などの工事に携わり、技術と信頼を蓄積してきたことで、現在では大分県より特定建設業の許可を取得し「ほ装工事 特A級」のランクに位置しております。

さらに2016年10月にはアスファルト合材工場を譲り受け、営業を開始いたしました。今後も成長を続けるために次の一手を常に考え、実行してまいります。

大分の地に根差し、信頼される会社として従業員一同精進してまいりますので、これからもご支援のほど宜しくお願いいたします。

代表取締役 関 忠雄

企業情報

商号	豊中建設株式会社
本社所在地	〒877-0057 大分県日田市大字高瀬 8058番地1
電話番号	0973-22-7303
代表者	関 忠雄
創立	昭和62年9月1日
売上高	平成24年度 20,737万円 平成25年度 35,043万円 平成26年度 75,538万円 平成27年度 89,164万円 平成28年度 139,632万円
従業員数	男 51名 女 6名
有資格者数	1級舗装施工管理技術者 9名 1級土木施工管理技士 10名 1級機械施工管理技士 2名 1級管工事施工管理技士 1名 1級造園施工管理技士 1名 2級舗装施工管理技術者 1名 2級土木施工管理技士 5名 2級機械施工管理技士 4名 測量士 3名 甲種火薬類取扱責任者 1名
採用者出身校	(技術系・機械系) 国立大分高等専門学校 大分県立日田高等学校 大分県立日田林工高等学校 大分県立中津南高等学校 大分県立大分舞鶴高等学校 大分県立三重総合高等学校(旧三重農・三重) 大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立豊南高等学校(旧佐伯鶴岡・佐伯豊南) 藤蔭高等学校 日本文理大付属高等学校 楊志館高等学校 ほか。
URL	http://toyonaka-kensetsu.co.jp

1987年	JXTGホールディング（旧日本石油）の関連会社である（株）NIPPO（旧日本舗道）の100%出資によって大分市に設立される。
2004年	佐伯地区的豊南建設（株）と日田地区的久大建設（株）（共にNIPPOの100%子会社）を吸収合併する。
2014年1月	本社を日田市に移転する。
2016年9月	資本金を1,000万円から2,000万円へ増資する。
2016年10月	（株）NIPPOよりアスファルトプランである日田合材工場と佐伯合材工場を譲り受け、操業を開始する。
2017年2月	特定建設業許可を取得する。

営業所・工場



▲大分営業所



▲佐伯営業所



▲日田合材工場



▲佐伯合材工場

大分営業所

〒879-7501 大分県大分市大字竹中 1146 tel.097-597-6668

佐伯営業所（佐伯合材工場）

〒876-0822 大分県佐伯市西浜 10897-73 tel.0972-24-1300 fax.0972-24-2606

日田合材工場

〒877-0057 大分県日田市大字高瀬 8058 番地 1 tel.0973-23-4582 fax.0973-22-8098

工事部門

官庁直接・間接工事、民間工事のアスファルト舗装・コンクリート舗装工事、その他土木工事の施工を通して、工場の道路整備や地域の皆様の交通インフラを支えております。

施工実績	起工者	工事名
日田本社 (平成 28 年度)	日田市 大分県 川崎重工(株)	平成 28 年度 市道上町通り線舗装工事 平成 28 年度 防安国橋日 第 1 号橋梁補修工事 オートポリス メインコース 第 1 ヘアピン改修工事
大分営業所 (平成 28 年度)	大分市 国土交通省 三井造船(株)	神崎中学校テニスコート改修工事 平成 28 年度 大分維持管内交通安全施設整備工事 屋外定盤整備工事 (2 期工事)
佐伯営業所 (平成 28 年度)	大分県 大分県	補修単佐第 1-2 号舗装補修工事 舗修単債佐第 1 号舗装補修工事



▲オートポリス（日田市）



▲日田市陸上競技場（日田市）



▲自然石舗装（中津市本耶馬渓町）



▲自然石舗装（日田市豆田町）



▲型押し舗装（別府市北浜通り）

製造部門

大分県西部・南部をエリアとして、アスファルトプラントと廃材受入設備を稼動しています。

●アスファルト合材製造プラント及び建設廃材リサイクル設備

道路舗装の主流である加熱アスファルト合材の製造プラントと、古いアスファルト舗装や建造物のコンクリート廃材を破碎して再利用するリサイクルセンターを稼動し、地域の道づくりの一翼を担っています。

●販売・受入品目

施工現場のニーズに合わせて、各種アスファルト合材を販売、アスファルト・コンクリート廃材を引き受けています。

アスファルト合材販売品目

新材	粗粒(20) 密粒(20) 密粒(13) 細粒(13) 密粒ギャップ(13) 密粒ギャップII型(13) 密粒ギャップII型(13) 開粒(13) ポーラスアスコン(13) カラーアスコン各種ほか
再生	瀝青安定処理(30) 粗粒(20) 密粒(20) 密粒(13) ほか

道路廃材・建設廃材受入れ品目

アスコン廃材	掘削材 切削材
コンクリート廃材	有筋コンクリート 無筋コンクリート コンクリート二次製品

※日田合材工場はコンクリート廃材は受入れていません。